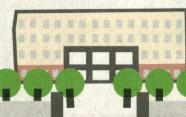


2016.8 vol.9

みんなの力で浦和美園駅から岩槻駅へ地下鉄をつなごう!

SUBWAY NEWS LETTER 7

回覧



平成28年度 総会・講演会を開催

地下鉄7号線の延伸は「意義のあるプロジェクト」 — 延伸実現に向けたさらなる気運の醸成を —



総会出席のご来賓の皆様

さいたま市副市長 木下 達則 様
さいたま市議会議長 桜本 大輔 様 衆議院議員 牧原 秀樹 様(代理)
衆議院議員 村井 英樹 様 衆議院議員 田中 良生 様(代理)
衆議院議員 武正 公一 様 衆議院議員 舟水 恵一 様(代理)
参議院議員 古川 俊治 様 参議院議員 矢倉 克夫 様(代理)
埼玉県議会議長 宮崎 栄治郎 様 参議院議員 行田 邦子 様(代理)
埼玉県議会地下鉄7号線延伸・沿線地域整備促進議員連盟 田村 球実 様

祝電 埼玉県知事 上田 清司 様
埼玉県議会地下鉄7号線延伸・沿線地域整備促進議員連盟 会長 小島 信昭 様
さいたま市議会 広域の交通ネットワーク推進特別委員会 委員長 青羽 健仁 様

平成28年度総会を開催 — 延伸実現に向け、事業計画を承認 —

- 開催日 6月8日(水)
- 場 所 浦和ロイヤルパインズホテル
- 参加者 200名

さいたま市地下鉄7号線延伸事業化推進期成会(以下、期成会)の平成28年度総会並びに講演会を開催いたしました。

平成27年度の諸活動の報告、オールさいたま市による更なる機運醸成を目標とした平成28年度予算・事業計画が承認され、当社は、国会・県議会・市議会のご来賓(上表参照)をはじめ、市民、企業、行政など多数の皆様にご参加いただき、盛会裏に終了いたしました。

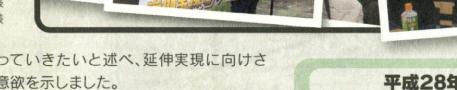
江田会長

— 交通政策審議会の答申結果を契機とし、 延伸実現に向け活動強化を図る —

開会に先立ち挨拶した江田会長は、本年4月、国土交通省の交通政策審議会において、「地下鉄7号線の延伸は、都心部へのアクセス利便性の向上が期待される重要なプロジェクトである」と位置づけられた答申結果を絶好の契機とし、引き続き延伸実現に期待を寄せる地域の市民・企業が一体となって、関係機関への働きかけや埼玉高速鉄道の利用促進等、より一層の啓発活動の強化を図ることを決意されました。

画像で振り返る 平成27年度の主な事業をピックアップ

蓮田市とも連携した 二宮清純氏による特別講演会の開催 「岩槻観光ガイド ウォーキングツアー」



化を図りていきたいと述べ、延伸実現に向けさらなる意欲を示しました。

木下副市長

— 延伸実現に向けさらなる事業強化を —

清水さいたま市長の代理としてご臨席いただいた木下副市長は、「期成会活動への感謝を述べるとともに、「地下鉄7号線の延伸は、まさにわたくしたる地域の熱意と期待が込められており、東日本の中核都市を目指す本市としても重要な事業である」とし、今後も集客施設の導入の在り方等も含めたまちづくり推進を図りながら、一日も早い延伸を目指し、さらなる延伸事業の強化に努めていきたいとのご挨拶をいただきました。

講演会

(有)実践総合研究所 小倉徳彦 氏

— 東京五輪開催に向け、 高まる延伸実現への期待 —

総会終了後には、「オリンピック開催が日本経済に与える効果～地下鉄延伸とまちづくり～」と題し、(有)実践総合研究所 代表取締役 小倉 徳彦氏による講演会を開催。小倉氏は、まちづくりの前提条件として「行政・農商工業・学者やマスコミの三位一体体制の構築」を挙げるとともに、延伸実現による経済効果や沿線地域の発展について触れ、延伸がもたらす好影響に期待を込めてご講演をいただきました。

平成28年度事業計画

1 調査・検討事業

① 沿線大学との連携によるものづくりの検討

2 埼玉高速鉄道(SR)利用促進事業

- ① 乗車会の実施
- ② にぎわい創出型イベントの実施

3 啓発事業

- ① 延伸実現に向けた講演会、地域啓発イベント等の開催
- ② 会報誌の発行・ホームページの運営による情報発信
- ③ イベント等参加によるPR活動
- ④ その他延伸に資する取り組み

4 提言・要望活動の実施

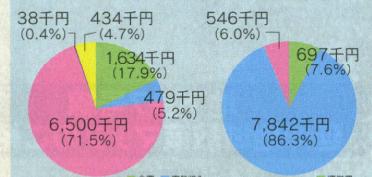
会員数

11,503会員 (平成28年3月31日現在)

地下鉄7号線延伸活動を広くPRするため、「地下アオリナルバツチ」をはじめとする各種啓発グッズを、総会にてご出席いただいた皆様に配布いたしました。

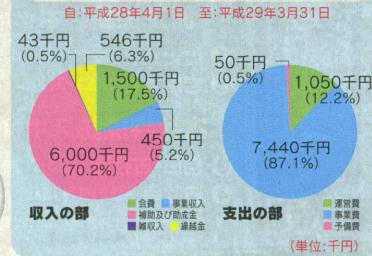
平成27年度 収支決算 (9,086千円)

自: 平成27年4月1日 至: 平成28年3月31日



平成28年度 収支予算 (8,540千円)

自: 平成28年4月1日 至: 平成29年3月31日



詳細・お問合せは下記まで

●期成会サイト

地下鉄7号線延伸企画会議

検索

で検索(さいたま商工会議所ホームページからもどうぞ)

●期成会事務局: 経営者の皆様の力強いパートナー さいたま商工会議所 政策企画推進課 TEL048-838-7706 FAX048-838-7710 E-mail:subway7@saitamacci.or.jp

地下鉄7号線とは?

目黒～赤羽岩淵～浦和美園(35.9km)からなる東京メトロ南北線と埼玉高速鉄道線(SR)の総称で、東京メトロ南北線、埼玉高速鉄道線(SR)、東急目黒線の3路線が相互直通運転をしています。



さいたま市からお知らせ

『日光御成道ふれあいウォーキング』開催!

岩槻駅から浦和美園駅までの岩槻区・見沼区・練区を繋ぐ日光御成道や見沼田んぼの歴史・文化、自然にふれあいながら地域の魅力を満喫できるウォーキングイベントです。

[日時] 9月17日(土) 小雨決行・荒天中止
スタート 9:30～10:00 ゴール 15:30
[コース] 岩槻駅 → 東宮下親水公園 ⇒ 七里総合公園 ⇒ 見沼弁財天 ⇒ 埼玉スタジアム2002 ⇒ 浦和美園駅(歩行距離約13km)
[参加資格] 参加資格は問いません。(16歳以下は保護者または引率者の同伴が必要)
[参加費] 無料 [定員] 800人
[申込方法] はがき(消印有効)、メール、FAXによる事前申込(先着順)
《記載事項①②》を記入
①日光御成道ふれあいウォーキング
②参加者住所、氏名、性別、年齢、電話番号、参加人数
(複数申込みの場合は参加者全員の住所・氏名・性別・年齢)
※代表者宛てに参加の可否を通知します。

日光御成道 ふれあい ウォーキング

[申込先] T330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4
さいたま市役所 都市戦略本部 東部地域・
鉄道戦略部 宛て
FAX: 048-829-1997
E-mail: tobu-chiiki-tetsudo@city.saitama.lg.jp
[締切日] 8月29日(月)
[主催] 日光御成道ふれあいウォーキング実行委員会
[問合せ] 岩槻区役所 コミュニティ課
TEL: 048-790-0123

鉄道今昔物語

第6話

鉄道ジャーナリスト“渡部史絵氏”的人気連載コナー。地下鉄7号線の延伸を早期に実現させるべく、様々な角度から鉄道の魅力や地域活性化のヒントをプロの視点でご執筆いただいているおります。

私は、リフレッシュのためにお仕事以外でも各地の鉄道路線を訪ね乗車します。今回はその中から、特に好んでいる鉄道のお話をしたいと思います。

その鉄道路線は、もはや交通機関というだけではなく、その土地の代名詞となるほど、地域の生活に溶け込んでいます。そして、数両の短い編成が、単線を走るローカル鉄道です。起点の繁華な市街地では高架を走りぬけ、海岸線をリゾート気分で走り、山の中には、小さな無人駅があります。

終点近くになると、歴史深い街並みに応じて、品気あるよそ行きの顔をしながら駆けて行きます。まさに「見て乗って楽しめる電車」なのです。また、この電車の素敵な所は、地元の人をはじめ観光客にも愛されていること。

本来、利用者にとっての鉄道とは、二点間の单なる移動手段でしかありません。

しかし、この電車は違います。日中は、やや間隔のある運転本数ですが、街全体がその時間に合わせるようなんびりとそして確実に動いて(活きて)います。さらに、電車自体が沿線の繁栄にも役立っています。街で売られている商品やお店の看板、病院の診察券、変わった所では、原動機付自転車のナンバーにも、この電車のイラストが描かれているのです。そしてこれらは、その地に人を呼び、街を活気立ててくれます。

沿線の人たちは、この電車を単なる乗り物と捉えずに、その地の象徴として扱っているわけです。

このように、自分たちの街を走る鉄道が、人や生活に溶け込む「マイレール」が実現されている地域は、鉄道のみならず沿線に多くの繁栄をもたらします。私たちの7号線も、岩槻まで走ることで「7号線沿線に」延いては、「埼玉県全体に」繁栄

著者紹介

2006年より公式に鉄道関係の活動を開始。鉄道の有用性や魅力を発信するため、鉄道に関する書籍の執筆や監修に日々勤む。月刊誌や新聞等の連載や寄稿など執筆活動を主体に、国土交通省をはじめ、行政や大学、鉄道事業者にて、講演活動等も多く行っている。著書に、「首都東京 地下鉄の秘密を探る」(交通新聞社新書)、「鉄道なぜかにブック」(交通新聞社児童書)、「譲渡された鉄道車両」、「路面電車の謎と不思議」(東京堂出版)、「鉄道のナゾ謎100」、「鉄道のナゾ謎99」(ネコパブリッシング)、「進化する路面電車」(交通新聞社新書)など、多数。公式ブログ: http://ameblo.jp/shie-rail 公式ツイッター: https://twitter.com/shierail



鉄道ジャーナリスト
わたなべ しえ
渡部史絵 氏

をもたらすことは、想像に難しくありません。

昨年実施された国勢調査では、首都圏の人口は高齢化を迎えていたといえ増加しており、この傾向はまだ続くようです。

現在は、途中の浦和美園駅で止まっている7号線ですが、岩槻まで開通するとなれば、沿線にはいくつも街が出来ることでしょう。その時、駅周辺に公共機関や病院などを併設することで、駅に行けば用事が足せる街になります。これだけでも、高齢者や交通弱者にとって、相当なアドバンテージになりますし、新しい暮らしやすい街づくりとして、合理的であります。

人や街と鉄道の共存共榮は、これから首都圏の大きなキーワードの一つになるはずです。そのモデルケースとなる第一号を、私たちさいたま市、埼玉県にある7号線で実現しようではありませんか。

地下鉄7号線延伸地域散策マップのご紹介

~拓けゆく岩槻南部と 周辺の自然・歴史を訪ねる~

歴史探訪スポット

- ① 歴史・自然 探訪コース[約8.5km]
- ② 岩槻水郷 探訪コース[約6km]
- ③ 自然・古社寺 探訪コース[約7.5km]
- ④ 古社寺 探訪コース[約5km]

散策マップは、浦和美園駅改札階「浦和美園インフォメーションセンター」・「岩槻区役所コミュニティ課」等で入手できます。

平成28年度「地下7乗車会」計画中!!

毎年好評を頂いている地下7乗車会は都心への利便性や速達性を体験して頂くことを目的にしています。ぜひ、ご参加下さい。(行程等は決定次第、お知らせします。)



さいたま市地下鉄7号線延伸事業化推進期成会



促進に向けた事業を行います。
(乗車会や日帰り観光イベント事業など)

3. 講演会やイベントなどで、
延伸実現に向けたPR活動を行います。

一期成会に加入するには――
超旨に賛同される方であれば個人・企業問わず、どなたでもご加入頂けます。会費は、個人の方は年1万円からとなります。

主に自治会、経済界、沿線大学、スポーツ界等の幅広いメンバ―で構成されています。

期成会が行うこと――
1. 調査・検討事業を行ない、
さいたま市へ事業提案をいたしました。

2. 埼玉高速鉄道(SR)の利用
詳細につきましては、期成会事務局のさいたま商工会議所にご連絡ください。
(表面下段参照)

役員等名簿

顧問	秋谷 文男	信越化学工業株式会社代表取締役副社長
	宮本 雅弘	曙ブレーク工業株式会社常務執行役員
	安野 清	株式会社ベルーナ代表取締役社長

会長	江田 元之	さいたま商工会議所相談役
副会長	佐伯 鋼兵	さいたま商工会議所会頭
	清水志摩子	さいたま観光国際協会会長
	小川 逸郎	さいたま商工会議所副会頭
	安藤 嘉明	さいたま商工会議所副会頭
	中島 智	さいたま商工会議所副会頭
	高橋 三男	さいたま商工会議所副会頭
	齊藤 英一	見沼区自治会連合会会長
	星野 孝男	緑区自治会連合会会長
	田中 岳夫	岩槻区自治会連合会会長
	守屋 二郎	さいたま市商店会連合会会長
	田中 泰治	岩槻商店会連合会会長
	吉田 浩士	埼玉中央青年会議所理事長
	小澤日出行	岩槻工業団地事業協同組合理事長
	大久保秀子	浦和大学学長
	佐藤 郡衛	自白大学学長
	久住 真理	人間総合科学大学学長
	淵田 敬三	浦和レッドダイヤモンズ代表取締役社長
	森 正志	大宮アルディージャ代表取締役社長
	江口 明男	見沼区長
	木村由美子	緑区長
	内藤 和夫	岩槻区長
監事	阿部 順平	さいたま観光国際協会専務理事
	矢部 恵香	さいたま商工会議所専務理事

事業推進委員会委員名簿

委員長	佐伯 鋼兵	さいたま商工会議所会頭
小川 逸郎	さいたま商工会議所副会頭	
安藤 嘉明	さいたま商工会議所副会頭	
中島 智	さいたま商工会議所副会頭	
高橋 三男	さいたま商工会議所副会頭	
洪木 裕明	さいたま商工会議所政策委員会委員長	
井原 實	さいたま商工会議所街づくり・観光委員会委員長	
齊藤 英一	見沼区自治会連合会会長	
星野 孝男	緑区自治会連合会会長	
田中 岳夫	岩槻区自治会連合会会長	
佐藤 郡衛	自白大学学長	
田中 泰治	岩槻商店会連合会会長	
新井 久夫	岩槻人形協同組合理事長	
斎藤 進	さいたま市野球連盟連合会会長	
服部 圭	さいたま商工会議所女性会会長	
氏家 健司	さいたま商工会議所青年部会長	
長野 晋哉	さいたま商工会議所岩槻支部長	
松永 大祐	さいたま市建設業協会副会長	

(平成28年7月1日現在)

浦和美園駅↔岩槻駅の移動には、ぜひ「快速バス」をご利用ください。



地域間の連携強化と移動の創出、アクセス強化による埼玉高速鉄道の利用促進・移動実態の検証などを目的として「快速バス」が運行中。浦和美園駅で埼玉高速鉄道に乗り換える、そのまま都心へお出かけには、便利な「快速バス」と「埼玉高速鉄道」をご利用ください。

第2回 いわづらマルシェ in 目白大学

地元食材を使い多世代で食文化交流を楽しむ――

- 市内レストランによる岩槻産西洋野菜を使ったメニュー
- 岩槻産栽培した食材を使った地元団体出店
- 地元農家による新鮮西洋野菜販売

開催日 平成28年 10/30(日)

午前10時00分～午後3時00分

会場 目白大学岩槻キャンパスオープニアステージ